

豊田地区協議会 創立60周年記念式典

「世界青年の船」地域理解研修に協力

豊田地区 組織・拡充委員長 岡田 耕一

三河葵地区 地区コミッショナー 下村 秀樹

豊田地区協議会の創立60周年を記念して、2月15日(日)に豊田市民文化会館にて記念式典が開催されました。豊田、みよし両市のスカウトやリーダー、関係者約400名が参加し60周年の節目を祝いました。名誉協議会長の太田稔彦豊田市長や名誉副協議会長の小山祐みよし市長ら多くのご来賓からもあたたかい祝辞を頂き、また創立から今に至る間に豊田地区にご尽力いただいた個人や団体へ感謝状の贈呈などが行われました。後半の部では、60周年にあわせ制作された豊田地区の歌が披露されたり、地区ローバース“SIRCUS”によるアクションソングなど楽しい時間が繰り広げられました。60周年という長い歴史を感じるとともに、これからの新たな60年、120周年にむけたスタートをきった晴れやかな60周年記念式典となりました。

内閣府が行っている「世界青年の船」が、2026年2月28日～3月4日にわたり、13か国(日本、オーストラリア、ブラジル、ギリシャ、スペイン、カナダ、モザンビーク、ドミニカ共和国、チリ、インドなど)の各国の青年代表、230名が愛知県に寄港。2026年2月28日(土)、地域理解研修として、幸田町さくら会館にて、これら多国籍の青年たちの一部が、地元の伝統文化である「凧揚げ」を体験したり、ディスカッションを行ったりして交流を深めました。そこで、ボーイスカウト三河葵地区のベンチャースカウト(高校生)、ローバースカウト(大学生)から数名が代表し、名古屋港から幸田町までのバス乗車中に、英語で幸田町の紹介や凧揚げの紹介などを行い、幸田第1団、第3団は、現地にて凧揚げ作りと凧揚げを作り交流をしました。



B-P祭

北風なんかに負けないぞ★1月31日～2月1日

碧海地区 行事国際委員長 宮村 雅夫

穂の国地区 豊橋第12団 団委員長 川合明彦

2月1日(日)へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)において地区BP祭が開催されました。今年のBP祭は、午前は6ブース(キムス、担架ゲーム、空気砲、さかな釣り、ロープワーク、楽しい算数)の室内ゲーム大会で、BvS,CS,BSとも同一ゲームを難易度を変えて実施し、組単位、班単位で競い合いました。地区内スカウトが一堂に会しての大人数でのゲーム大会で、スカウトたちの笑顔があふれていました。午後は各表彰、B-Pについての講話等があり、今年のB-P祭は終了しました。

ボーイスカウト隊・ベンチャースカウト隊が豊橋第1団と合同舎営で交流を深めました。浜松市三ヶ日町の団関係者の別荘地にて楽しい一泊舎営でした。楽しい食事は、①バームクーヘン作りと②秋刀魚の卵とじ丼でした。とっても美味しくいただきました。好天の中、天竜浜名湖鉄道「尾奈駅」～舎営地～本坂峠～嵩山とハイキング。スカウト同士の交流も深まり北風もどこかに行ってしまう、とっても暖かな舎営(心も温か)となりました。

スカウト人口が減少している中、他団との合同隊集会を展開するなどこれからもスカウトファーストのプログラムを企画し実践していきます。

